



広報 きび  
ちゅうあう



2008. 5 vol.43

★卒業式(卒業の歌)  
卒業おめでとう

# 特集

# 平成20年度 予算

## 「22世紀の理想郷吉備中央町」 「心をひとつに協働のまちづくり」

平成20年度の吉備中央町の予算が、3月の定例議会で可決承認されました。町を取り巻く状況は、依然厳しい財政状況をはじめとして、少子高齢化が急速に進んでいる中で、平成20年度においては、あらゆる分野でこの現象を念頭に置いた施策を開拓していくことが求められています。町の起債残高(借入金)は、元利合計250億円、主な財政指標は、経常収支比率(経常的に支出する経費の割合)94.3%、実質公債費(借金を返済するための経費の割合)比率20.1%であり、この状況は、当分の間大きく改善は見込まれない状況です。国の動向が先行き不透明であり、財政基盤の弱い中山間地域の自治体としては、当面見送り縮小など厳しい事業選択を余儀なくされました。平成20年度は、財政健全化を目指しながら、ソフト事業中心の施策を開拓していきます。

### 平成20年度の当初予算規模は?

●一般会計 80億5,000万円

・前年対比 △710,000千円 △8.1%

●特別会計 45億6,254万6千円

・前年対比 △2,189,281千円 △32.4%

●上水道会計 (収入) 3億4,383万円

(支出) 4億6,067万8千円

### 平成20年度予算の重点施策は?

#### 1. 協働のまちづくりを進めます。

住民、行政が、それぞれの役割を再認識し、心をひとつに一丸となりまちづくりを推進していき、地域自治組織運営交付金制度の創設や情報発信の充実、共有化を進めています。

#### 2. 農業立町を目指します。

美しく豊かな農村空間、循環型の農村環境「有機の郷づくり」を目指し、新鮮、安心な農産物の生産提供に取り組みます。

農地・水・環境保全向上対策、中山間地域等直接支払いなどの活動を支援すると共に、担い手確保や育成を農業公社などと連携し取り組みます。

#### 3. 定住促進に取り組みます。

岡山県の中央に位置し、交通、自然環境を活かした定住促進に取り組みます。団塊世代の田舎暮らしの情報提供や若者の出会いの場創設、子育て支援の充実により子育て世代の定住に取り組みます。

#### 4. 行財政改革を進めます。

昨年に引き続き、行財政改革を進めると共に、税・料の負担の公平性や自主財源を確保するため未納対策強化を進めて行きます。行政は「自己決定・自己責任」に基づき、質の高い行政サービスを提供するため自己研鑽、政策形成能力などを高めています。

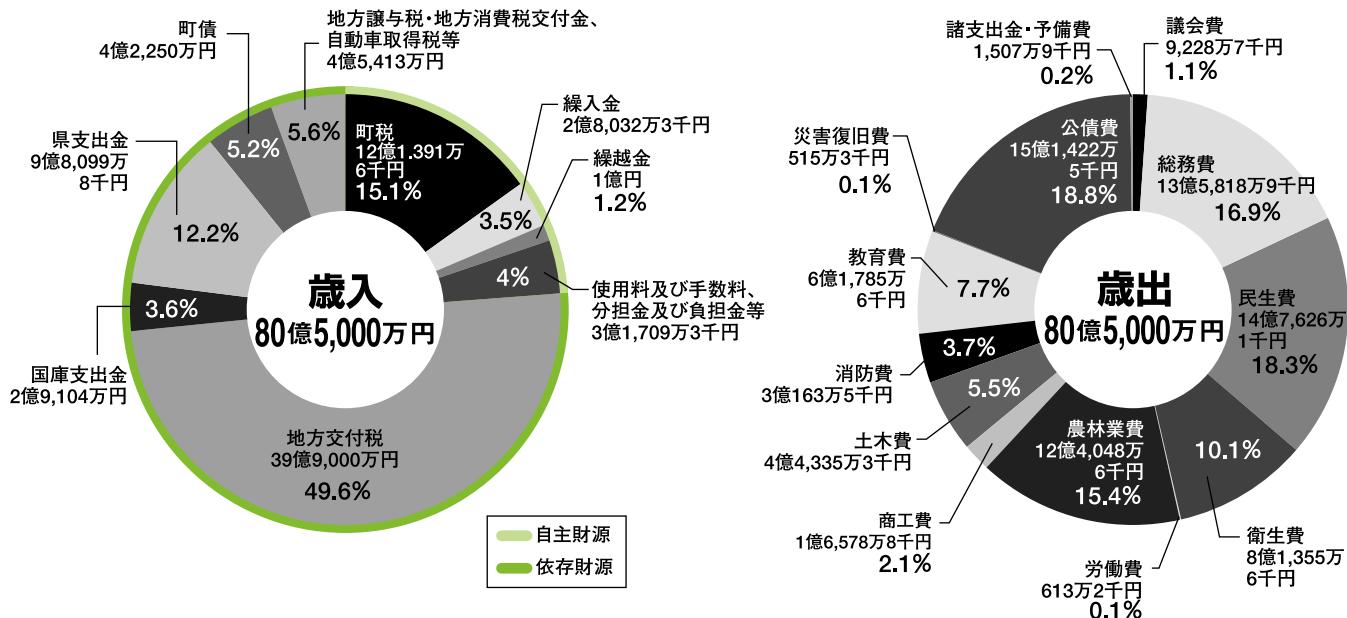


きび  
広報 ちゅうおう

### もくじ

- ② 特集  
「平成20年度予算」
- ④ まちの話題
- ⑥ 大好き吉備中央町  
のびのびすくすく子どもたち
- ⑧ インタビュー～人キャラリ～
- ⑩ 健康一口メモ
- ⑫ 人事異動
- ⑭ 役場からのお知らせ
- ⑯ お知らせ —インフォメーション—
- ⑰ みんなのページ
- ㉑ フォトトピックス

## 一般会計 岁入歳出の構成



### 入るお金・歳入

町税…皆さんが町に納めたお金で町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など。  
繰入金…基金などの積立金から取り崩すお金。  
繰越金…前年度からの繰越のお金。  
地方交付税…国から町の財政力に応じて交付されるお金。  
国庫支出金…国が各種事業に補助金として負担するお金。

県支出金…県が各種事業に補助金として負担するお金。  
町債…事業を行うために、町が国などから借り入れた資金。  
  
■ 自主財源…町が自動的に収入できる財源。  
■ 依存財源…国や県などから定められた額を交付されたり割当てられたりする収入。

### 出るお金・歳出

総務費…選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理費などの経費  
民生費…高齢者や障害者、児童などの福祉に関連する経費  
衛生費…老人・母子保健、予防接種、合併浄化槽、し尿・ごみ処理などの経費  
農林業費…農林業の振興、農業用道路や水路、農村環境整備などの経費  
商工費…道の駅管理運営、総合施設事業などの経費  
土木費…町道改良、舗装、住宅建設などの経費  
消防費…消防団の運営、常備消防委託などの経費  
教育費…幼稚園、小中学校の管理・建設、社会教育、生涯教育、体育振興、文化財保護などの経費  
公債費…町の借金である町債などを返済するための経費  
諸支出金…財政調整基金、ふるさとづくり基金積立などの経費

### 特別会計予算額

**45億6,254万6千円**

各特別会計の予算額は次のとおりです。

■ 国民健康保険	13億9,400万円
■ 老人保健	2億919万8千円
■ 介護保険	16億3,500万円
■ 後期高齢者医療	1億8,544万8千円
■ 育英資金	4,100万円
■ ストックファーム	4,039万5千円
■ 診療所	1,685万4千円

■ 簡易水道	5億5,454万2千円
■ 下水道	1億569万6千円
■ 農業集落排水事業	3億2,914万円
■ 住宅新築資金等貸付事業	345万7千円
■ 吉川財産区管理会	1,734万円
■ 大和財産区管理会	433万2千円
■ 賀陽財産区管理会	2,614万4千円

上水道会計	収益的	収入	3億339万4千円	資本的	収入	4,043万6千円
	収支	支出	3億1,563万4千円	収支	支出	1億4,504万4千円

財政状況など厳しい時ではありますが、長期的な視点にたち総合計画を推進していきます。吉備中央町には、緑豊かな自然をはじめとする古き良き“心のふるさと”と呼べる風土が息づいています。

これからは、新たなものへの挑戦とあわせて、地域の再発見、掘り起しなどを行い地域特性を活かし、皆で力を合わせ、心の豊かさを感じることのできる新しい郷土を創造し、魅力と活力ある“22世紀の理想郷吉備中央町”を目指していきます。

皆さんのご理解とご協力ご指導をよろしくお願いします。



## 地域づくり講演会を開催

地域づくり講演会（吉備中央町地域づくり団体連絡協議会主催）が農業振興センターで3月2日、開かれました。

講師の松前俊洋氏（落合公民館長）は『「まちづくり」に思う』と題して、「まちづくりは、ふるさとや歴史を知ること、まちが輝くために人と人が交流し、たくさんの知恵を集めるなど二つと続けましょう。」と話されました。参加者約80人は「まち」を舞台に、「まず始めてみよう、動いてみよう」と新たな機運をかきたてられたようでした。



## 安全な地域へ一丸

自主防犯組織「アクト下竹」（石井昭義会長）を結成し3月1日、下竹荘公民館で発足式を行いました。地域の子どもたちを定期的に防犯パトロールで見守り、安心・安全な地域づくりに向けてメンバー26人は決意を新たにしました。アクト下竹は、地元消防団、団OBを中心に組織され、青色回転灯をつけた自動車により巡回を行います。重森町長は「心豊かに過ごせる地域に向け、努力していただきたい」と激励しました。



## 全国青年農業者大会で優秀賞!! ～意見発表の部・森田充司さん～

東京都国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて2月28日～29日、全国青年農業者大会が行われ、全国8ブロックから選出された青年農業者による意見発表やプロジェクト発表が行われました。中国四国ブロックの代表として新農業経営者クラブ「岡山の中心で農を叫ぶ会」の森田充司さんが登場し「美しい国、日本へ」と題して「農村にはたくさんの宝物がある。落ち葉は堆肥に、雑木は薪き木に炭焼きと、農村の不便さに積極的に取り組

み、自然を活用し農村を楽しもう」と発表を行い、意見発表の部で優秀賞（全国農村青少年教育振興会長賞）を受賞されました。今後ますますのご活躍を期待します。



## 消防訓練を実施 ～特別養護老人ホーム・きびハイツ～

春季火災予防運動に合わせ、吉備中央町消防団と岡山市消防局が3月4日、きびハイツで消防訓練を実施しました。訓練は、厨房から出火し、はしご車から消防署員が消火を行い、逃げ遅れた人がいると、消防ヘリコプター「ももたろう」が救助。施設職員、入所者らが参加して救助訓練や放水訓練を本番ながらに実施しました。亀山団長から「訓練により、日頃から署と団が相互に連携し、火災を最小限に止めよう」と挨拶がありました。





## 消防団員・操法ブロック予選大会



かもがわ総合スポーツ公園で3月16日、第55回岡山県消防操法訓練大会の出場権を決める「平成20年吉備中央町消防操法訓練大会」が開催されました。今年は、近年ないハイレベルの大会となり、岡山県消防学校の加藤教官から「タイムを競うと同時に魅せる操法で良い大会でした。」と講評がありました。平素からの訓練で鍛えた技を争い、熱戦の結果5月の岡山県大会には優勝チームが出場します。

ポンプ車操法の部 優勝 円城分団第7部 準優勝 津賀分団第1部

小型ポンプ操法の部 優勝 御北分団第5部A 準優勝 豊野分団 第3位 下竹庄分団

## 大和小学校屋内運動場の竣工式



兼ねてからの念願でありました大和小学校屋内運動場が完成し、3月19日新屋内運動場で関係者が参列し竣工式を行いました。屋内運動場は、鉄筋コンクリート・一部鉄骨構造で延べ床面積956.9 3m<sup>2</sup>と広く、明るいアリーナです。重森町長から「子どもたちが心身を鍛え豊かな心を育む場として、また、地域のコミュニティなど多様な場として有効に活用して頂きたい。」など、挨拶がありました。建築に携わって頂きました皆様に感謝申し上げますとともに、屋内運動場の有効活用を願います。



## 交通安全機器を寄贈

全国共済農業協同組合連合会岡山本部、びほく農業協同組合及び岡山市農業協同組合から交通安全機器を寄贈していただき、3月5日、その目録がびほく農業協同組合の河内常務から難波副町長に手渡されました。これは、自動車損害賠償保障法に基づき、交通安全の環境づくりと交通事故防止を目的にしたもので、カーブミラー6基、交通安全夜行タスキ135本と横断旗26本を寄贈していただきました。これらの物品は、町内の交通安全施設整備と交通事故防止に役立てます。

## 心の健康 あなたの心は大丈夫



現代はストレス社会、心の病で悩み苦しんでいる方が多く見受けられます。お互いに支え合い、ストレスに有効に対処できるよう心の健康の知識を持つようと2月28日、農業振興センターで心の県民講座が行われました。岡部保健師が、町の現状を説明し「中高年になっても一人で悩まず心を開いて欲しい、みんなで支えましょう」と話されました。また、川崎医療福祉大学の長安先生を講師に「心の健康づくり～今、あなたの心は大丈夫?～」と題した講演が行われ、「うつ状態は誰もが持つ心のエネルギーが低下した状態、ストレスに気づき、ゆっくり休息を取りましょう。」など話されました。



## 教養趣味講座の総仕上げ作品展開催

かもがわ総合福祉センターの教養趣味講座と同好会が、平成19年度の活動の総仕上げとして、2月から4月3日まで4期に分けて作品展を開催しました。盆栽、生け花、園芸、絵手紙など1年間の集大成が展示され風情のある作品が観るものを見ました。梅林鉢や水仙など、春が香る作品で来場者は春の訪れを感じていました。

# 幸せに生きる力を育てる学校

御北小学校 児童数 58名 職員数 13名 [平成19年度]



## ☆6年生を送る会

シリエットクイズで入場した6年生。リコーダーや劇など工夫した出し物で盛り上りました。6年生からの言葉も心に残りました。「6年生、今までありがとう！」



## ☆豊かな心

### ・地域ボランティア

通学路や近くの神社・公園などをみんなできれいにします。終わった後は、心がぽっかぽかです。



## 学校教育目標

心豊かに力強く生きる子どもを育てる  
たくましい子 思いやる子 高め合う子

## ☆確かな学力

### ・思考力を伸ばす授業



これまでの学習や経験を生かしながら自分で考えます。そして、分かりやすくみんなに説明し話し合うことで、さらに思考力を鍛えています。

### ・チャレンジタイム

学習ソフトやプリントを使って、一人一人が自分のめあてをもって学習に取り組んでいます。



## ☆健やかな体



### ・ペース走大会

一人一人が距離と目標タイムを決めて走りました。子ども達からは「楽に走れたよ。」「気持ちよく走れたよ。」という声が多く聞かれました。

※2月に優良PTA文部科学大臣表彰を記念して祝賀会を行いました。



平成19年度の生徒数は46名、職員数は常勤・非常勤合わせて19名の大和中学校が「支え合い、学び合う生徒の育成」という教育目標をきっかけで取り組んでおります特色ある教育活動の一端をご紹介します。

## おおわさん いざ 大和山へ!!!

「それぞれの進路に向かって羽ばたいていく前にみんなで大和山に登って私たちのふるさとを眺めてみよう!」という趣旨で、12月1日に、3年生の学級PTAで、私たちの町のシンボル大和山にハイキングに行きました。山頂にある雨量観測所を見学させて頂いたり、保護者の方に作って頂いた豚汁で体を温めたりと、卒業前の思い出の一日となりました。



## 2年目を 順々 朝 読 書 ~師弟同行~

朝の会が始まる前に全校一斉で朝読書に取り組んでいます。



また、毎週ある朝礼では、司書の先生を中心に、お薦めの図書の紹介を行っています。



1月31日から二泊三日の日程で、「1・2年生スキー教室」を行ってきました。初めての人もたくさんいましたが、全員がある程度滑れるようになりました。大山スキー場から宿舎までの長い坂道を滑って降りることができます。また、スキー実習を終えた後の食事は格別でした。

「あきらめずに頑張る」ということを学んだ2日間、あっという間に終わりました。

## スキー日和の2日間、 スキーを満喫しました!!



## 杵つき餅の味は格別でした!!

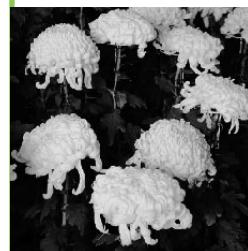
～生徒会恒例のボランティア行事～

昨年11月に生徒会選挙を行い、平成19年度の後期生徒会の体制が整いました。その最初の活動として12月26日に賀陽荘を訪問しました。この日、賀陽荘では餅つきが行われ、所員の方と一緒にになって餅をつき、丸めて、お手入れをいただきました。お年寄りの方とあまり話したことのない生徒もいて、はじめは緊張していた様子でしたが、だんだん慣れてきて、ゲームやお話をし交交流し、2時間ほどでしたが楽しい時間を共有できました。



## 初めての菊づくり 頑張りました!

今年度からの新しい取り組みの一つ「大和中全員、一人一鉢菊を育てよう」という活動が始まりました。5月中旬「さし芽」をした菊苗を6月初旬にはそれぞれの鉢に「鉢上げ」



をし、水やりなどの毎日の世話は結構大変でしたが、これが秋頃には大きな花を咲かせるだろうという期待を胸に頑張って取り組みました。

10月にはこのような大輪の花が咲き、大和地区文化祭へ美術作品などとともに出品させていただきました。

# 人 キ ラ リ

「ボランティアグループ 加茂川ホリデイフォレスター」

代表 内藤三治さん(上田西)

## 「街人の想いと山人の願いが出会い 山を愛する人の心が集う」



加茂川ホリデイフォレスターの皆さんは、平成15年から加茂川地区を拠点にボランティア林業の活動を行っています。この会は、営林署に勤務されていた内藤さんが中心となり発足しました。会員の経歴は、大工、船員、教員、といろんな職業の方々で県下各地から35名、30代から70代の方々までおられます。

「毎月第3土曜日」に集まり、管理できない森を私たちで、伐採や枝打ちなどの作業を行っています。手弁当で皆楽しく作業をしています。」と穏やかな口調で話されました。

「真っ暗だった森に太陽の光りが射しこみ、明るく輝きを見せてくれる時の清々しさは、このうえない気持ちにさせてくれます。」と喜びなどを話され、森林が美しくなる様子が頭に浮かび、山を愛する気持ちが伝わってきました。

会の皆さんには、かつて旭川の高瀬

舟が物資の動脈であった時の「水谷往来」の歴史的な復元作業を行ったり、県の事業「木づかい木くばり交流事業」の指定を受け、昨年導入した製材機で製材した木材でベンチを作り、手作りベンチ32台を町内の幼稚園や学校などへ配布されました。

「木材で収入を得たり薪を使っていた時代は、山の手入れをすることによって、人と自然がうまく共生していました。しかし、木材も安く生活形態の変化した今では、山は荒れてしまっています。私たちは山が好きで癒されています。今後は、町内の方々の加入を広め、活動の輪を広げたいですね。」と話されました。

自然の魅力にみせられた山を愛する人々の心と汗が集い、美しい緑を甦らせてています。こうした取り組みによって、ふるさとの山々は美しく健康に輝き続けることでしょう。

岡山県「明るい家庭づくり」作文（平成19年度）

佳作に輝きました  
妹尾 せのお 命さん(豊野)の  
「私たちの家庭」を紹介します。

私たちの家庭

竹莊中学校 3年  
せの お

妹尾 命さん

七  
二

私にはお母さんがいないのだ  
ろうかと考えた事もありまし  
た。小学校六年の頃に初めてお  
母さんのことを見聞いてびっくり

お母  
ました

お母さんに育ててもらえた  
くとも、私には宝物がありまし  
た。たった二つだけの宝物は名前  
です。「命」の意味は未熟

に進みます。

施設と言う言葉は、簡単に

言います。でも決して学んではいけない事もたくさんあります。

いけない事もたくさんあります。子供を捨てるような事だけは学ばないで下さい。お母さんには言つた事はありませんが「私を

ることになりました。一年間かけてお母さんは、子供をひきとれました。そのことを電話で聞いて私は嬉しかったです。私にとって、今必要としている人は

事と現実は違います。違う国の人達の中には、食べられない子供達がたくさんいます。それに比べて私達は、幸せでご飯もたくさん食べられます。私は今幸



## 花 粉 症



吉備高原医療  
リハビリテーションセンター  
内科部長 名部 医師

毎年この季節になると話題となる花粉症は、中でもスギ・ヒノキの花粉症が患者数も多くよく知られています。昭和30年から40年代に、スギ・ヒノキが盛んに植林されたこと、また、大気汚染や食生活の欧米化など、生活環境や生活習慣の変化が花粉症患者の増加した原因と考えられています。

花粉症の症状は、サラサラした水の様な鼻水、鼻づまり、くしゃみ、目のかゆみが主要症状ですが、頭痛・頭重感・集中力の低下・皮膚炎の悪化・気管支喘息発作などの全身症状が出る事もあります。

花粉症は原因となる花粉に対するアレルギー反応によって起こります。

花粉症に対処するには、まず正確な診断をうける事が大切です。専門の診療科は耳鼻科・眼科・アレルギー科などです。症状を詳しく聞いたり、血液検査で花粉に反応する抗体を測定したり、皮膚に花粉から抽出したエキスを皮下注射して反応をみる検査で診断します。

花粉症と診断されたら、原因となる花粉を避ける事が大切です。スギ花粉の飛散数は年によつても日によつてもかなり差があります。花粉が多く飛びそうな日には、マスク・メガネ・帽子で予防するのが基本です。衣服も編み目の密な、ツルツルした布地の服を選び花粉を付着させて家の中に持ち帰らない対策も必要です。また、洗濯物は乾燥機を使用するか、屋外で干す場合でも、良くなはたいた後で取り込む必要があります。

花粉症の対策として、こうしたセルフケアとともに、病院で受診して薬を処方してもらったり、鼻の粘膜を耳鼻科で処置してもらったりするメディカルケアも大切です。薬は、飲み薬、点眼薬、点鼻薬などがあり、抗アレルギー薬は、症状が出現する前、花粉の飛散開始2週間前から飲みはじめ、シーズン中飲み続けると効果的です。症状が出てしまったら、ステロイド剤といって強力に炎症を抑える作用のある点鼻薬や点眼薬を使う事もあります。治療薬の中には、人によって眠気が出現したり、肝機能や腎機能が弱くなったりすることもありますから、医師の診察の元で治療する必要があります。根本的に体質を改善する方法として、原因となる花粉のエキスを低濃度から皮下注射していく、体を慣らしていく減感作療法もありますが、最初は1週間に1度の頻度で通院し皮下注射する必要があり治療期間も3年以上続ける必要があります。症状が重い場合は、専門の耳鼻科ではレーザー光線で厚くなった鼻粘膜を除去する様な手法もあります。

鼻水・鼻づまり・くしゃみが長く続いている状態が収まらない場合は、風邪と思いこままで花粉症も考慮して専門の医師に受診する必要かと思います。



このコーナーは、毎月町内の医師から、健康へのアドバイスをしていただきます。

# 保健福祉シリーズ 24

## 平成19年度「8020運動」達成者表彰

岡山県と岡山県歯科医師会、岡山県歯科衛生士会では、「80歳になっても20本以上自分の歯を残そう」というスローガンのもとに「8020運動」を推進し、達成者の表彰を行っています。

今回、吉備中央町から15名の方が見事受賞されました。おめでとうございます。

### 8020達成者表彰 受賞者の皆様 ( )内は住所

溝口 達夫 (下加茂)	木内 知み (豊野)	大森 智子 (田土)
古木 尚子 (下加茂)	平井 薫 (豊野)	森川 延恵 (湯山)
楢崎 豪 (円城)	吉岡 昭二 (竹莊)	田谷ます子 (吉川)
片山 義郎 (小森)	三村 艷子 (竹莊)	亀山すみ代 (北)
葛原 瞳子 (小森)	富田 章代 (黒土)	平松アキコ (西)

最高残存歯数 32本

虫歯や歯周病の原因となる歯垢をきちんと取り除くためには、普段からのお口のケアが大切です。子どもの頃から正しい歯みがきの習慣を身につけ、定期的に歯科検診を受けて、家族そろって健康で丈夫な歯を保ちましょう。

## 吉備中央町の文化財巡回シリーズ

知っていますか?私たちの町には素晴らしい文化財が数多くあります。町民のみなさんに知っていただくため、数回に分けてシリーズで紹介をしていきます。

### 今回は天然記念物編第13弾です

天然記念物とは、学術上価値の高い動物・植物・地質鉱物、およびそれらの存在する地域で、その保護・保存を指定しているものをいいます。



#### ★富永(井坂)のタブノキ

所在地 富永

タブノキ通称イヌグスは県南部に巨木が多く残っており巨樹とは言い難いが、北限にあるものとしての価値がある。  
推定樹齢200年、樹高18m、根元周囲3.1m



#### ★天神社のヒノキ

所在地 竹部

推定樹齢400年、樹高26m、目通り周囲4.3mの巨樹である。

# 役場からのお知らせ

## 人事異動

### 町・教職員

〈平成20年4月1日付〉

※退職者は3月31日付

( )は旧所属

### 吉備中央町

#### 総務課

課長補佐 財政班長  
杉山 芳子 (農林課課長補佐 農業振興班長)

課長補佐 農業振興班長  
西崎 順子 (大和支所)

課長補佐 農業振興班長  
灰原 宏之 (新採用)

課長補佐 農業振興班長  
大木 毅 (再任用)

昌之 (建設課)

課長補佐 医療保険班長  
山本 泰弘 (農林建設課課長補佐)

課長補佐 子育て支援班長  
定井 恵子 (北保育園園長)

主査 石伊 陽子 (保健課主事)

昌之 (建設課)

課長補佐 農業振興班長  
平井 秀子 (会計管理室室長補佐)

会計班長兼物品管理班長  
班長 藤森 一郎 (総務課課長補佐 財政班長)

課長補佐 農業振興班長  
岡本 一志 (企画課主幹)

課長補佐 農業振興班長  
河内啓一郎 (建設課主幹)

課長補佐 商工観光班長兼公聴広報班長

住民課  
課長補佐 生活環境班長  
宮井 健次 (水道課課長補佐 上水道班長)

協働推進課  
課長補佐 商工観光班長兼公聴広報班長

主査 古林 直樹 (福祉課主事)

主査 堀 伸博 (農林課主事 高梁地域事務組合派遣)

主査 綱島 恭治 (農林建設課参事)

課長補佐 生涯学習班長  
山本 雅則 (農林課課長補佐 医療保険班長)

犬飼 博昭 (総務課)  
福祉課

瀬尾 純子 (協働推進課主幹)

課長補佐 障害福祉班長

大倉 弘規 (農林課主事)

山根 啓史 (岡山県後期高齢者医療広域連合派遣)

石田 卓己 (賀陽農業公社出向)

石田 三男 (建設課主幹)

石井 宏 (新採用)

保健課

課長補佐 医療保険班長

課長補佐 農業振興班長

課長補佐 農業振興班長

課長補佐 農業振興班長

昌之 (建設課)

課長補佐 農業振興班長

課長補佐 農業振興班長

昌之 (建設課)

主査 大倉 弘規 (農林課主事)  
城事務組合派遣

鴨崎 正一 (総務民生課長補佐)

早原 功記 (教育委員会出向)

主査 石田 卓己 (賀陽農業公社出向)

主査 高島 雪絵 (総務民生課主事)

主査 石坂 公宏 (吉備高原総合調整事務所)

主査 宮井恵美子 (住民課主幹)

主幹 小谷 条治 (農林建設課主幹)

主幹 山本 泰弘 (農林建設課)

主幹 津島 明範 (農林建設課)

主幹 宮井恵美子 (住民課主幹)

主幹 岩井 和恵 (総務課)

課長補佐 福祉班長

鴨崎 正一 (総務民生課長補佐)

早原 功記 (教育委員会出向)

主査 戸田 真吾 (農林課主幹)

主査 永安 裕美 (水道課)

主査 牧 良二 (岡山県職員)

主査 学校指導主事

主幹 草地 知之 (農林建設課參事兼ス

トツクフーム所長)

主幹 石坂 公宏 (吉備高原総合調整事務所)

主幹 阪事務所

主幹 沼田 力 (建設課課長補佐)

主幹 林土木班長

主幹 片山 和治 (建設副班長)

主幹 沖田 和治 (建設副班長)

主幹 岩井 和恵 (総務課)

局長補佐 業振興班長

戸田 真吾 (農林課主幹)

大木 一恵 (福祉課主幹)

永安 裕美 (水道課)

●嘱託職員

御北小学校校務員兼給食調理員  
西川 綾（新規）

吉川小学校校務員兼給食調理員  
肥田 俊文（新規）

御北小学校校務員兼給食調理員  
西田 昇（農林建設課長）

御北小学校校務員兼給食調理員  
日名 孝男（農林課参事）

御北小学校校務員兼給食調理員  
小林 正男（教育委員会参事）

御北小学校校務員兼給食調理員  
柳原富美男（福祉課参事）

御北小学校校務員兼給食調理員  
繁森 恒昭（農林建設課長補佐）

御北小学校校務員兼給食調理員  
鎌坂 昭男（農林建設課主幹）

御北小学校校務員兼給食調理員  
菅野 輝美（教育委員会主幹）

御北小学校校務員兼給食調理員  
大木 育（総務課運転員）

御北小学校校務員兼給食調理員  
石田 成一（農林建設課運転員）

御北小学校校務員兼給食調理員  
大木 一枝（吉川保育園給食調理員）

御北小学校校務員兼給食調理員  
大月美枝子（下竹莊小学校校務員）

御北小学校校務員兼給食調理員  
成一（農林建設課運転員）

御北小学校校務員兼給食調理員  
石田 勝巳（赤磐豊田小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
三宅 勝巳（赤磐豊田小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
青木 千波（総社總社北小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
玲子（下竹莊小昇任）

御北小学校校務員兼給食調理員  
小林 史佳（真庭水田小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
前田 育男（大和小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
大和 小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
成一（農林建設課運転員）

御北小学校校務員兼給食調理員  
石井 啓子（吉川小）

御北小学校校務員兼給食調理員  
道子（研修復帰）

御北小学校校務員兼給食調理員  
幸子（産休代員）

円城小学校

▼転出  
養護助 河本 理恵（岡山少年自然の家）

▼転入  
専科 葛原 利早（御北小）

▼転出  
養護教諭 藤原 節子（赤磐石相小）

▼転入  
講師 堀 圭子（下竹莊小）

▼転出  
教諭 石田 玲子（御北小）

▼転入  
教諭 松井 成人（真庭河内小）

▼転出  
教諭 藤原 恵（赤磐石相小）

▼転入  
教諭 水口 桃子（都窪早島中）

▼転出  
教諭 大崎 陽二（齊内青年昇）

▼転入  
教諭 田村 嘉啓（高梁落合小）

▼転入  
教諭 西田 健太（新採用）

▼転入  
教諭 川平 聖子（新採用）

▼転入  
教諭 田中 玲奈（玉野日比中）

▼転入  
教諭 山田 和子（赤磐高陽中）

▼転入  
教諭 岩田 宏江（高梁有漢西小）

▼転入  
教諭 日向 宏江（高梁有漢西小）

▼転入  
教諭 小林 俊道（津山東小昇任）

▼転入  
教諭 井元 紀子（高梁落合小）

▼転入  
教諭 岡田 望（大和小）

▼転入  
教諭 岩根 達也（新採用）

▼転入  
教諭 仁熊 健二（総社常磐小）

▼転入  
教諭 相山真奈美（大和小）

▼転入  
教諭 平山 竜美（教育事務昇）

▼転入  
教諭 石井 啓子（吉川小）

▼転入  
教諭 森寺 道子（研修復帰）

▼転入  
教諭 齋藤 幸子（産休代員）

吉備高原小学校

▼転出  
講師 山本由佳理（元下竹莊小）

▼転入  
教頭 堀 圭子（下竹莊小）

▼転出  
講師 岡橋奈津美（新採用）

▼転入  
教頭 堀 圭子（吉川小）

▼転出  
教諭 石田 玲子（御北小）

▼転入  
教諭 松井 成人（真庭河内小）

▼転出  
教諭 藤原 恵（赤磐石相小）

▼転入  
教諭 水口 桃子（都窪早島中）

▼転出  
教諭 平尾 豊（瀬内長船中昇）

▼転入  
教諭 菅本 真樹（赤磐ヶ丘中）

▼転入  
教諭 山田 和子（赤磐高陽中）

▼転入  
教諭 岩田 宏江（高梁有漢西小）

吉備高原小学校

▼転出  
講師 長瀬 雅子（瀬内青年昇）

▼転入  
講師 三村 一史（加茂川中と兼務）

▼転出  
講師 松野 隆司（新採用）

▼転入  
講師 赤田 奈穂（新採用）

▼転出  
講師 岡田 智仁（津山鶴山中）

▼転入  
教頭 本行 隆司（高梁高梁北中）

▼転入  
教諭 山本 明（高梁高梁中）

▼転入  
教諭 西岡 升（津山北陵中）

▼転入  
教諭 佐野 瑛二（加茂川中）

▼転入  
教諭 林 照雄（高梁高梁中）

▼転入  
教諭 佐野 瑛二（加茂川中）

▼転入  
教諭 佐野 �瑛二（加茂川中）

▼転入  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

▼転入  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

▼転入  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

▼転入  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

吉川中学校

▼転出  
教諭 本行 隆司（高梁高梁東中）

▼転入  
教頭 山本 明（高梁高梁中）

▼転出  
教諭 西岡 升（津山北陵中）

▼転入  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

▼転出  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

▼転入  
教諭 佐野 瑋二（加茂川中）

小・中学校退職者

教諭 片山 奈美（総社西中）

講師 大塚 知洋（備前日生中）

講師 松野 隆司（新採用）

講師 一史（加茂川中と兼務）

講師 赤田 奈穂（新採用）

講師 岡田 智仁（津山鶴山中）

講師 本行 隆司（高梁高梁北中）

講師 中原 香理（瀬内青年昇）

講師 草野 晶子（瀬内青年昇）

講師 文谷 司（瀬内青年昇）

講師 高原 恵（瀬内青年昇）

講師 大内 瞳子（瀬内青年昇）

講師 難波 良子（瀬内青年昇）

講師 下竹莊小学校長（瀬内青年昇）

講師 加茂川中学校講師（瀬内青年昇）

講師 加茂川中学校講師（瀬内青年昇）

講師 矢吹 幸枝（瀬内青年昇）

講師 前田 太佳子（瀬内青年昇）

講師 清子（瀬内青年昇）

## 5月の 相談 行政・福祉相談

行政・福祉相談(心配ごと相談)を次の2会場で行います。相談は無料で秘密は固く守りますので、安心してお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先 ●住民課(賀陽庁舎) ☎0866-54-1316  
 ●総務民生課(加茂川庁舎) ☎0867-34-1116

### 相談 「行政相談・福祉相談」

〈日時〉 5月20日(火) 午前10時～午後3時  
 〈場所〉 下竹荘公民館

### 相談 「行政相談・福祉相談」

〈日時〉 5月20日(火) 午前10時～午後3時  
 〈場所〉 井原コミュニティセンター

●社会福祉協議会 しらさぎ事業所 ☎0866-54-1818  
 やすらぎ事業所 ☎0867-34-1522

## 北保育園休園に伴う施設利用について

広報きびちゅうおう・4月号でお知らせいたしましたとおり、北保育園は平成20年度は休園となり、次のような事業に施設を利用することになりました。

### ●一時保育事業に実施

就労形態の多様化・通院・介護・学校行事等で一時的に育児が困難な場合にお子さん(乳幼児)を一時的にお預かりし、保護者の方にかわって保育を行います。

これまで上竹荘・吉川保育園及びかもがわ総合福祉センターの3箇所で行っていた事業を統一整備し、かもがわ総合福祉センターと北保育園(休園中)との2箇所で行います。

利用についてのお問い合わせ先: 保健課(賀陽庁舎) ☎0866-54-1326  
 かもがわ総合福祉センター ☎0867-34-1555

### ●子育て支援拠点事業(親子ふれあいサロン)と子育て相談会の開設

小さな子供さん同士がふれあい一緒に仲良く遊べる場の提供と子育てについて不安や育児に悩んでいる保護者の方同士が、互いの悩みを相談しあったり、保育士等に相談できる場を提供する事業を行います。

開催日や催し物など詳しくは、小さなお子さんを育児されている保護者の方に直接ご案内をします。

### ●子育て支援教室の開催

乳幼児のより良い発達を促すための教室(子育てに関する講話や親子遊び等を開催)

### ●施設貸出

子育てサークル等が会議や集会に使いたい等子育て支援事業と位置づけられる事業であれば、施設をお貸しすることもできます。

### ●お問い合わせ等 事業の実施内容や施設貸出等については、

保健課(賀陽庁舎) ☎0866-54-1326 または、北保育園 ☎0866-55-5113  
 まで、お問い合わせください。

## 北保育園・かもがわ総合福祉センターで一時保育の実施

就労形態の多様化・通院・介護・学校行事等で一時的に育児が困難な場合にお子さん(乳幼児)を一時的にお預かりし、保護者の方にかわって保育を行います。

### 利用条件

乳幼児(生後6ヶ月～)を家庭で保育している保護者が次のような理由で、一時的に育児が困難な場合に利用することができます。

- ①短時間・断続的勤務・職業訓練等
- ②傷病・入院・災害・事故・出産・産前・産後・看護・介護・冠婚葬祭等
- ③育児等に伴う心理的・肉体的負担を解消する等

### 利用日

- \*月曜日～金曜日(土・日・祝祭日・年末年始を除く)
- \*午前8時～午後6時(8時間以内)

### 利用料金

- \*保育料・・・1時間200円  
 昼食やおやつが必要な場合には、各自ご持参ください。

### 利用日数等

- \*利用条件が①② 月10日以内
- \*利用条件が③ 月5日以内

### 実施場所

- \*吉備中央町北387-1 北保育園(休園中)
- \*吉備中央町円城540-4 もがわ総合福祉センター

### 利用方法

- \*事前の申請が必要です。詳しくは下記へお尋ねください。

保健課(賀陽庁舎) ☎0866-54-1326  
 もがわ総合福祉センター ☎0867-34-1555



## 戸籍法・住民基本台帳法が改正され、5月1日から“本人確認”が法律上のルールになります。

これまで個人情報を保護するため、吉備中央町で定めた要綱に基づき、本人確認を実施していましたが、5月1日から法律に基づき本人確認を実施します。

### 本人確認が法定化されました

- 各種の証明書の請求や戸籍・住民異動の届出などを行う場合には、本人確認できるものが必要です。写真付き住民基本台帳カード・運転免許証・パスポートなどの本人確認書類をお持ちください。

### 戸籍の証明書・住民票の写しなどを請求するとき

- 請求できる場合が限定されました。

1. 請求できるのは、
  - ①戸籍の証明書の場合は、本人、配偶者または直系親族の方からの請求。住民票の写しの場合は、本人または本人と同一世帯の方からの請求。
  - ②国または地方公共団体の機関からの請求
  - ③権利行使や義務履行に必要な場合など正当な理由がある方からの請求の場合に限られます。
2. 代理人・使者の方が請求する場合は、委任状が必要です。

### 戸籍の届出をするとき

- 戸籍に関する届出時においても、本人確認が必要です。

1. 法律上、本人確認が必要なのは、認知・養子縁組・養子離縁・婚姻・離婚の5つの届出です。
2. 本人確認ができなかった場合は、本人あてに届出を受理したことと通知します。

- 新しい不受理申出制度がはじまりました。

人が窓口に来たことが確認できない場合には、戸籍の届出を受理しないよう、あらかじめ町長に申出することができます。これまでも通達に基づいた同様の制度がありましたが、新制度に一本化されるため、今後申出のできる届は法律に定められた認知、養子縁組、養子離縁、婚姻、離婚の5つの届に限られます。

詳しくは 役場住民課（賀陽庁舎）☎0866-54-1316

または 総務民生課（加茂川庁舎）☎0867-34-1116 までお尋ねください。

## 農業集落排水処理施設一部供用開始のお知らせ

### 1. 一部供用開始地区

- 吉備中央町下加茂地区及び上加茂地区

### 2. 一部供用開始時期

- 平成20年5月1日  
(4月1日から試験供用しています。)

### 3. 一部供用開始する処理場

- 処理場名 古野谷(このたに)浄化センター

### 4. 使用料

- 一般家庭は、世帯人数により算定します。  
施設等については、建物面積や定員数など  
により人数換算して算定します。

## 【農業集落排水処理施設をご使用の方へ】

(尾原、井原・豊岡上、下加茂・上加茂地区)

### ●農業集落排水処理施設使用料算定基準日のお知らせ。

- 一般家庭の場合・・・毎年4月1日現在の世帯人数（住民基本台帳登録者数）により算定します。（中途加入の場合は、加入時点の世帯人数によります。）
- 従業員数を基礎としている場合（工場・作業所・ガソリンスタンド）・・・毎年4月1日現在の従業員数により算定します。（中途加入の場合は、加入時点の従業員数によります。）
- 4月2日以降に世帯人数、従業員数に変更があった場合は、使用者の方から変更届を提出していただき、使用料金の変更をします。（届出用紙は、役場賀陽庁舎・加茂川庁舎・井原出張所・総合調整事務所・水道事務所にあります。）

## 【公共下水道及び農業集落廃水処理施設をご使用の方へ】

(吉備高原、尾原、井原・豊岡上、下加茂・上加茂地区)

### ●下水道を大切に使用していただくためのお願い。

- 野菜くず、ビニール袋、油類、生理用品、布切れ、土砂、木片等を絶対に流さないでください。  
(排水管の詰まり、下水道施設の故障の原因になります。)
- 水洗便所ではトイレットペーパーを必ず使用し、ティッシュペーパー等は流さないでください。  
(水に溶けません。)
- ガソリンやシンナー、農薬、アルコール類などの危険物を流さないでください。  
(揮発性の高いものや、化学反応をおこすものなど、思わぬ大事故を引き起こすことがあります。)

### ●排水管が詰まった時は、汚水ますを開け中に詰まった固形物等を取り除いてください。 それでも排水できないときは、吉備中央町下水道排水設備指定工事店へご相談ください。

### ●悪質な点検・清掃業者にご注意ください。

- 自宅内の排水設備については、皆様が管理するものです。定期的に清掃等することは好ましいことですが、町が業者に依頼して皆様のお宅の排水管などを点検・清掃することはありません。

お問い合わせ先／水道課下水道班 ☎0866-56-7134

# 野焼きは法律で禁止されています！

「隣の空き地でごみを燃やしていくにおいがする」「焼却炉で燃やしていて煙が迷惑」

といったごみの野外焼却（野焼き）に関する苦情が多く寄せられます。

ごみを燃やすと悪臭や煙による近隣住民とのトラブルだけでなく、

ダイオキシン類などの有害物質を発生させ、人の健康への影響が心配されています。

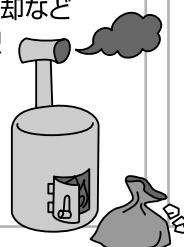
家庭や事業所から出たごみの焼却や野焼きは法律で禁止されています。

ごみは定められた処理方法で適正に処理しましょう。

## 簡易な焼却炉や 野外での焼却は 原則禁止です (焼却行為に関する規制)

基準に適合しない簡易な焼却炉を使用すること及び野外焼却をすることは原則として法律（廃棄物処理法）で禁止されています。

- ◆ 庭先や空き地でのごみの焼却、一斗缶やレンガ囲いを使用したごみの焼却など
- ◆ 家庭用小型焼却炉などでの焼却



## いかなる場合でも 焼却が禁止 されているもの

次のような悪臭ができるプラスチック類、ゴムくず、廃油、皮革の焼却はできません。（例外は認められません）

- ◆ プラスチック類
- ◆ ゴムくず類
- ◆ 廃油類
- ◆ 皮革類



## 例外として 野外焼却 することが 認められるもの

例外として認められるものであっても生活環境上支障を与える場合は、罰則や各種の行政指導の対象となります。

- ◆ 法令に基づく焼却
  - ・ 松くい虫被害伐木、伝染病家畜等の焼却
- ◆ 風俗習慣上または宗教上の行事のための焼却
  - ・ どんど焼きなどの地域行事における木くず、紙くず等の焼却
- ◆ 農林漁業のためのやむをえない焼却
  - ・ 草、木の葉、枝、もみがら等の焼却（注）農業用ビニール類は焼却できません
- ◆ 落ち葉の焼却その他一過性の軽微な焼却
  - ・ 落ち葉、一時的に出される少量の剪定枝、空き地などで刈り取った草木等の焼却
- ◆ 地震や風水害、凍霜害等の予防のために必要な焼却



廃棄物の焼却禁止規定に違反した場合は、5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金に処せられます。

ご理解とご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】 ◎住民課（賀陽庁舎）☎0866-54-1316 ◎総務民生課（加茂川庁舎）☎0867-34-1116

## 飲酒運転根絶について

みなさん 飲酒運転は厳罰です。

その罪の重さをしっかり受け止め自ら飲酒運転をしないことはもとより、周囲の人の飲酒運転を容認、助長する行為も厳に慎みましょう。

吉備中央町交通安全対策協議会において下記の宣言が採択されました。

### 吉備中央町飲酒運転根絶宣言

交通事故をなくし、安全・安心な地域社会を実現することは、町民全ての切実な願いです。

とりわけ悪質で危険性の高い飲酒運転を根絶するためには、「飲酒運転は絶対にしない、させない」という強い意識をもたなければなりません。

吉備中央町交通安全対策協議会は、ここに改めて

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 運転するなら酒を飲まない | 2 酒を飲んだら運転しない   |
| 3 運転する人に酒を飲まない | 4 酒を飲んだ人に車を貸さない |
| 5 飲酒運転の車には乗らない |                 |

の徹底を強く呼びかけるとともに、飲酒運転の根絶に邁進することを宣言します。

平成20年3月14日

吉備中央町交通安全対策協議会 会長 重森計己

## 平成20年10月から国民健康保険税の特別徴収(年金天引き)が始まります

平成20年10月から、次の対象者は国民健康保険税が年金から天引きされます。

### ★対象者は?

次の条件をすべて満たす場合に対象者になります。ただし、社会保険等加入の世帯主を除きます。

- ・国民健康保険加入者全員が65歳以上75歳未満の世帯の世帯主
- ・年金受給額が年額18万円以上の世帯主
- ・介護保険料と国民健康保険税の合計額が、年金受給額の1／2以下の世帯主

### ★9月までの納付方法及び対象者以外の場合は?

今までどおり納付書又は口座振替により納付していただきます。

なお、対象者には、個別に通知します。

お問い合わせ先／税務課(賀陽庁舎) ☎0866-54-1315

## 妊娠された方へのお知らせ

### 4月1日から妊娠一般健康診査が 5回まで無料で受けられます。



4月1日から、妊娠一般健康診査の無料券（公費負担）が2回から5回に増えました。

病院で妊娠の診断を受けられたら、できるだけ早く妊娠の届出を町へ行い、母子健康手帳や無料券の交付を受けましょう。

#### 【母子健康手帳の交付場所】

賀陽庁舎（保健課）・加茂川庁舎（総務民生課）・吉備高原総合調整事務所・  
吉川支所・大和支所



\*母子健康手帳をお持ちの方へは、平成20年3月末に新しい妊娠一般健康診査依頼票を送付しています。

\*現在妊娠の方で、転入時に他市区町村発行の母子健康手帳をお持ちの方に対しても、  
新しい妊娠一般健康診査依頼票を送付いたしますので、下記までご連絡ください。

## 赤ちゃんの聞こえと言葉を育むために 「新生児聴覚検査」を受けましょう

生まれてきた赤ちゃんの1,000人に1～2人は生まれつき耳の聞こえに障害を持つといわれています。障害を早く発見することで、適切な援助を行い、言葉の発達を促し、情緒や社会性を育てることができます。赤ちゃんが産まれたらぜひ、早めに「新生児聴覚検査」を受けましょう。

#### どんな検査なの?

・赤ちゃんが眠っている間に、小さい音を聞かせ、その時の脳波で聞こえが正常かどうかを自動的に判定します。赤ちゃんに不快感や副作用はありません。

#### 検査費用は?

・町内に住所があり、検査を受けることに同意された方は、検査費用のうち、1/2を公費負担で受けることが出来ます。

#### 受診方法は?

・検査を受けるには、一定の基準を満たす契約医療機関で母子保健ガイドにとじこみの「新生児聴覚検査依頼票」（青色）に必要事項を記入し、医療機関に提出して検査を受けてください。

※「妊娠一般健康診査」及び「新生児聴覚検査」に関する詳しい内容は、母子手帳に添付している母子保健ガイド1ページ～6ページに記載していますので、併せてご覧ください。

●問い合わせ先 吉備中央町役場 保健課（賀陽庁舎）☎0866-54-1326  
総務民生課（加茂川庁舎）☎0867-34-1117

# お知らせ

## INFORMATION

### 活力ある一日は朝ごはんから

農林水産省では、朝ごはんの喫食の向上や米を中心とした日本型食生活の普及・啓発を目的に、「めざましごはんキャンペーン」を展開しています。

朝食の最大の効果は、体温を上げて脳や体をウォームアップすることです。午前中の勉強やスポーツでの集中力を高めるためには、まず朝ごはんをしっかり食べて体温を上げることが大切です。

今、日本の食料自給率は39%と主要先進国の中で最も低い数値となっており、約6割が外国からの食料に依存しています。食料自給率低下の要因のひとつに、お米の消費が減っていることがあげられます。

このため、中国四国農政局では「めざましごはんキャンペーン」として、米の消費拡大を核とした地産地消による朝ごはんを推進してまいります。

地元の食材を積極的に消費する地産地消を拡大していくことが、「食」と「農業」を守ることにつながります。

皆様方にも、米や野菜・魚・肉など地元の食材を積極的に活用することをお願いします。

**気持ちよく健やかな一日を  
スタートさせるために朝ごはんを食べましょう！  
お問い合わせ：中国四国農政局 ☎086-223-3136**

### ●宝くじ文化公演『桂三枝独演会』

- 開催日時／平成20年7月24日（木） ●開 場／18：30 開演19：00
- 場 所／ロマン高原かよう総合会館
- 入 場 券／全席指定一般 2,000円（当日500円増） 高校生以下 1,500円（当日500円増） ※宝くじの助成により、特別料金となっています。
- 前売券発売日／5月2日（金）
- ブレイガイド／ロマン高原かよう総合会館・吉備高原総合調整事務所・加茂川庁舎
- 主 催／吉備中央町・吉備中央町教育委員会・岡山県・（財）自治総合センター託児所を開設いたします。  
本公司をご鑑賞の間、1歳から6歳までのお子様を託児室において経験豊富なスタッフがお預かりいたします。  
ご利用料金は1人500円で、公演日1週間前までに予約が必要です。  
定員になり次第、締め切らせていただきます。
- お問い合わせ／協働推進課（賀陽庁舎）☎0866-54-1301



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に  
役立てられています。

### 防衛省からのお知らせ

#### 防衛省では、平成20年度、7・8月採用の自衛官を募集しています。

- ★待 遇 給与 157,500円～賞与年2回 4.45か月分
- ★休養日等 週休2日・祝日・年間24日間の年次休暇 その他特別休暇等
- ★採用区分 2等陸・海・空士 ★応募資格 18歳～27歳未満の男子
- ★受付期間 平成20年6月5日（木） ★試 験 平成20年6月7日（土）
- ★合格発表 試験日より、おおむね1ヶ月程度

#### 防衛省では、平成20年度一般幹部候補生を募集しています。

- ★採用区分 一般幹部候補生
- ★応募資格 20歳以上26歳未満で大学卒業程度の学力を有する方  
(卒業予定者含む)
- ★受付期間 平成20年4月 1日（火）～平成20年5月12日（月）まで（締切日必着）
- ★一次試験 平成20年5月17日（土）～18日（日）（18日は飛行要員希望者のみ）
- ★一次合格 平成20年6月 6日（金）
- ★二次試験 平成20年6月17日（火）～20日（金）
- ★最終合格 陸上自衛隊 平成20年8月 4日（月） 海上自衛隊 平成20年8月22日（金）  
航空自衛隊 平成20年9月 2日（火）

#### ☆2等陸・海・空士自衛官も随時受付けております。

※なお、ご不明な点、又は詳しい資料等をご希望の方は下記までお問い合わせください。

自衛隊高梁地域事務所 ☎0866-22-2314まで

<http://www.mod.go.jp/pco/okayama/>

# 『緑の募金』ご協力をおねがいします

## 春の新緑シーズン（4月～5月）

多くの人たちの協力を必要とする森林づくりは、一人ひとりの力が積み重なって、はじめて恵み豊かな森林となります。森林は、二酸化炭素の吸収源として地球温暖化の防止に大きな力を發揮するばかりでなく、土砂崩れなどの自然災害を防ぎ、おいしい水をつくってくれます。また、子ども達が生きる力を育むための体験学習や人々の心身の疲れを癒す健康づくりの場として役立ち、さらに、多用な生態系も育み、生活環境の「幹」となって安全で安心な私たちの暮らしを守ってくれています。「緑の募金」は、一人ひとりの森林への思いを集め、豊かな森林づくりへ役立てています。

●お問い合わせ／社団法人 岡山県緑化推進協会 ☎086-221-9511

## 吉備中央町スポーツ・文化活動激励金について

吉備中央町では、スポーツ・文化活動等の全国大会に出場する団体又は個人に対し激励金を交付し、本町のスポーツ・文化の普及及び振興を図っています。

- 交付の主な条件は次のとおりです。（町内に住所がある方で、年度中に1回のみです）
- ①全国大会（県予選会があり、その代表者、若しくは選抜されて出場するもの）で、文部科学省、文化庁、（財）全国高等学校体育連盟又は（財）日本中学校体育連盟が主催、共催又は後援をする大会
  - ②その他全国大会以上の規模の大会で、①の成績により出場資格が得られる大会

### （対象となる大会例）

国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会、全国文化祭他

（激励金の額）	<input type="radio"/> 個 人	20,000円 (10,000円)
	<input type="radio"/> 団 体 (2名以上10名未満)	50,000円 (30,000円)
	<input type="radio"/> 団 体 (10名以上)	100,000円 (50,000円)

※大会が県内で開催される場合には（ ）内の金額となります。

●詳しくは、教育委員会までお問い合わせください。 ☎0866-56-9191

## 緊急肝炎ウイルス検査の実施について

今般のフィブリノゲン製剤問題を契機とした肝炎一般に対する関心の高まりを受けて、国は緊急肝炎ウイルス検査を実施することとしました。

これを受け岡山県でも早期発見、早期治療のため、県保健所において肝炎についての相談・検査を無料で実施しています。また、検査については、検査希望者の利便性を図るために指定医療機関においても実施しています。感染の不安のある方は、お問い合わせください。

### ◆対象者

・B型肝炎、C型肝炎の感染が疑われる方

### ◆実施機関

・管轄の県保健所

吉備中央町にお住まいの方は、岡山保健所で相談、検査を受けることができます。

\*相談・検査日：毎月第1・3金曜日

10:00～15:00（予約制）

\*予約先：岡山保健所 保健課 保健対策班

（☎086-272-3934）

・肝炎専門医療機関（岡山県保健福祉部健康対策課ホームページに掲載しています。）

予め電話予約をして受検してください。（住所地が倉敷市以外の方に限る）

### ◆実施期間

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

### ◆検査内容

B型肝炎及びC型肝炎ウイルス検査（スクリーニング検査のみ）

### ◆費用

無料（問診により感染が疑われる場合のみ）

### 【肝炎ウイルス全般に関するお問い合わせ先】

岡山市古京町1-1-17 岡山保健所 保健課 保健対策班 ☎086-272-3934





## 卒業杯争奪大会 ～スボル・バレーボール～

吉備中央町バレーボールスポーツ少年団連絡協議会主催の平成19年度卒業杯争奪大会が2月23日、吉川中学校体育館で行われました。6チームが参加し、アタックやレシーブに声援をかけ合い爽やかな汗を流しました。接戦の末、優勝は大和バレーボール少年団、準優勝は吉川小学校バレーボール部でした。



★平成19年5月23日生まれ



齊藤 雄太ちゃん(上竹)

★平成19年5月20日生まれ



★平成19年5月30日生まれ



能勢 優稀ちゃん(上田西)

★平成19年5月21日生まれ

## 『ちびっ子チャレンジ教室』作って遊ぼう

第8回「ちびっ子チャレンジ教室」が3月2日、津賀小学校で行われました。元津賀小学校長松本達郎先生に指導していただき、スーパークリーとCDを使ったコマを作りました。計量カップや上皿天秤を使って水や材料を量り、混ぜ合わせると混ぜている割り箸にゴムの固まりがつき、それを丸めるとスーパークリーのできあがりです。付き添いのお父さんもゴムを取り出すのに必死でした。また、CDを使ったコマ作りでは、回すとおもしろく変化する絵を工夫して描き、世界で一つだけのコマを完成させました。今回はお母さん3人・お父さん7人の参加があり、特に父親と子どもの温かいふれあいを感じた教室になりました。



スーパークリー作り



CDを使ったコマ作り



この時期、別れと出会い、いろいろな人生の始まりの時です。地域の方々に見守られながらそれまで、多くの方々との出会いに感謝をいたしました。ありがとうございました。これからお別れします。2年間お世話になりました。インタビューなど心より応じてください。地域の方々との出会いに感謝をいたしました。吉備中央町バレーボール部の皆さん、ありがとうございました。後任にはフレッシュにお願いします。シ

▼今月の表紙は、吉川中学校の卒業式の一場面です。卒業生が、3年間の思いを込めて「卒業の歌」を涙ぬぐい声をつまらせながら歌っている場面です。送辞・答辭など感動で涙しないからカメラに収めさせて頂きました。校長先生から「いつも感謝と夢を抱き前へ進んでください。」と祝辞があり、保護者や在校生、地域の方々へと墨立ちの瞬間です。

### 編集後記

お便りは今月号に同封した  
はがきをご利用ください。  
(年3回発行します)

郵便番号	716-11192
吉備中央町 協働推進課公聴広報班 行 (広報さしつゅうおう編集室)	
(発送人)	.....
住所	.....
氏名	.....
年齢	.....
性別	.....
TEL	.....
広報紙掲載の場合 本名・匿名・ペンネーム( )	

お便りお待ち  
しています。

# 地域情報通信基盤(ケーブルテレビ)施設が完成しました。

昨年6月から整備を進めていた加茂川地域及び吉備高原都市内の地域情報通信基盤(ケーブルテレビ)施設が完成し、4月1日から正式運用が開始されました。

この施設は、都市部との情報通信(インターネット通信)格差の是正と行政情報や身近な話題、ニュースなどの地域に密着した映像を各ご家庭に配信し、地域の一体性の確保と協働推進を図ることなどを主な目的とし、総事業費10億9千5百万円を投じて整備したものです。平成13年度～平成18年度で整備を完了した賀陽地域とあわせ、これで町内全域の情報通信基盤が整いました。

運用は、町も出資して設立している(株)吉備ケーブルテレビ(本社:高梁市)が行い、高速インターネット通信と自主放送、行政チャンネルをはじめ、地上デジタル・アナログ放送、BS/CS衛星放送、FMラジオ放送などの多チャンネル放送をお楽しみいただけます。そして、本年度中には、吉備高原都市内に吉備ケーブルテレビ吉備中央支局が開設され、よりフレッシュな映像が提供される予定です。

今後は、吉備ケーブルテレビ自主放送番組への製作協力、町行政チャンネルの充実を積極的に行い、施設・放送の有益性をさらに高めていくとともに、老朽化が進んだ「オフトーク放送」に替るこの情報通信基盤を活用した新たな「告知放送システム」の早期整備など、多方面への活用を図っていくことを検討しています。



加茂川庁舎内に完成したサブセンター施設

## お問い合わせ先

### ◎整備に関すること

吉備中央町企画課情報政策班(賀陽庁舎内) ☎0866-54-1314

### ◎サービスの内容、加入申込、自主放送番組へのご意見・ご感想、地域の情報など

(株)吉備ケーブルテレビ(高梁市落合町阿部1768-5) ☎0866-21-0123又は☎0120-370-155

### ◎町行政チャンネルへのご意見・ご感想など

吉備中央町協働推進課公聴広報班(総合会館内) ☎0866-54-1301

## 小・中学校統廃合に関する町民意向調査結果報告

平成19年10月に実施しました「小・中学校統廃合に関する町民意向調査」には、多くの皆さんにご協力をいただきありがとうございました。この度、調査結果を取りまとめたので、その概要をご報告します。

**【調査方法】**人口構成比により地域毎、年代毎に男女各1,250人、計2,500人を無作為に抽出し、郵送による送付、回収。回収率は49.6%(1241人)でした。

### 【調査結果】

#### ●統合が必要か、どうか。

区分	小学校	中学校
統合が必要	60.3%	64.5%
現状のままでよい	26.8%	22.4%
わからない	11.9%	10.6%
(無回答)	1.0%	2.5%

#### ●学校の所在地は、どこが適当だと思いますか。(複数の回答あり)

意見の多い順	小学校	中学校
①	豊野地域 18.8% (豊野地区、豊野小学校、竹莊中学校、竹莊)	加茂市場地域 27.6% (加茂川中学校、加茂市場)
②	吉備高原都市 17.7% (吉備高原都市、吉備原小学校)	豊野地域 21.0% (豊野地区、豊野小学校、竹莊中学校、竹莊)
③	大和地域 12.9% (大和地区、大和小学校、大和中学校)	下竹地域 19.7% (下竹地区、下竹莊小学校、吉備北陵高校、湯山)
④	円城地域 10.8% (円城地区、円城小学校)	吉備高原都市 8.2 % (吉備高原都市、吉備原小学校)
⑤	津賀地域 10.1% (津賀地区、津賀小学校)	吉川地域 5.4 % (吉川地区、吉川小学校、吉川中学校)
⑥	豊岡地域 8.0 % (豊岡地区、御北小学校)	大和地域 4.7 % (大和地区、大和小学校、大和中学校)
⑦	加茂市場地域 4.2 % (加茂川中学校、加茂市場)	津賀地域 0.4 % (津賀地区、津賀小学校)
⑧	吉川地域 3.6 % (吉川地区、吉川小学校、吉川中学校)	円城地域 0.3 % (円城地区、円城小学校)
⑨	上竹地域 3.1 % (上竹地区、上竹莊小学校)	上竹地域 0.2 % (上竹地区、上竹莊小学校)
⑩	下竹地域 2.8 % (下竹地区、下竹莊小学校、吉備北陵高校、湯山)	

#### ●統合をする場合、何校が適當か。

(現在は小学校9校、中学校4校あります。)

区分	小学校	中学校
1校	8.9%	35.9%
2校	17.9%	42.5%
3校	20.8%	18.5%
4校	18.4%	—
5校	13.9%	—
6校	12.8%	—
7校	2.7%	—
8校	1.2%	—
無回答	3.3%	3.1%

なお、詳しいことは町ホームページまたは、下記の場所に備え付けております報告書をご覧ください。

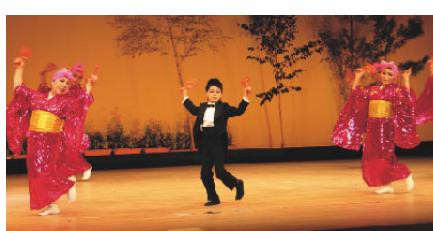
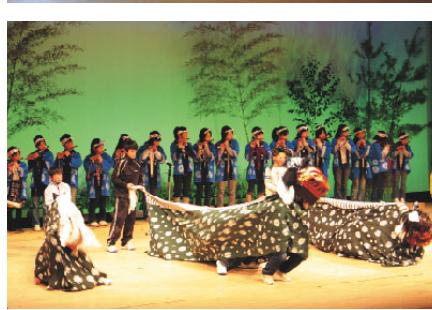
### 設置場所 :

賀陽庁舎企画課  
加茂川庁舎総務民生課  
総合調整事務所  
教育委員会  
総合福祉センター  
井原出張所  
吉川支所  
大和支所

## 第2回吉備中央町総合文化祭を開催

ロマン高原かよう総合会館で3月8日と9日、第2回吉備中央町総合文化祭が約千人の参加で開かれました。主催は吉備中央町文化協会で、文化協会会員が日頃の活動の成果を発表しました。今年は、社会福祉協議会の特別展や子どもたちによるコーラス・伝統芸能・舞踊の特別出演もあり盛大に行われました。展示では、ちぎり絵や押し花、墨絵、短歌など昨年より全体的にレベルアップされ観るもの引きつけていました。また、舞台では、舞踊や詩吟などステージも艶やかさと一工夫された舞台背景により、あらゆる部門ですばらしい発表が行われ、吉備中央町の文化芸術を堪能した二日間でした。

# トピックス



ふるさと  
22世紀の理想郷 吉備中央町  
ともに挑戦 ともに感動 ともに笑顔 自然と夢のあるビッグハートタウン

**地産地消で食育**  
(毎月19日は食育の日)

★毎月、食育推進として旬の野菜を取り入れた料理の紹介をします★

**食育の推進は、**

①家庭 ②学校 ③地域 ④農林生産者等 みんなで取り組みましょう。

**①家庭における食育推進のポイント**

**食育の推進**…毎月**19日**は食育の日です。

**ライフステージ別の取り組み** (活動例を紹介します)

**乳幼児期(妊娠婦期)**:食事のマナーを身につける。五感を使って自然や生き物に触れる。

**学童期～思春期**:生活リズムを整え3食きちんと食べる。食・農体験をする。

**青壮年期**:生活習慣病予防及び正しい食の情報を得る。

**中高年期**:伝承料理など食文化を楽しみながら次世代に伝える。

**高齢期**:日本型食生活を次世代に伝承。孤食への工夫、地域とのつながりを大事にする。

岡山県食育推進計画より



**料理名** 新玉ねぎの生姜醤油和え

おすすめ

今月は  
上竹支部栄養委員

**材 料**

**作り方**

新玉ねぎ	………1/2個	①玉ねぎは薄くスライスをし水に浸しておく。
きゅうり	………1/2個	②きゅうり、にんじんは千切りにする。
にんじん	………20g	③調味料に生姜をすりおろして入れる。
生姜	…………少々	④③に水気を切った①と②とシーチキンを入れ
シーチキン	…………小1缶(80g)	和える。
醤油	…………大さじ2	
みりん	…………大さじ1	※シーチキンの代わりに焼きアナゴ、うなぎを入れてもおいしいです。



**玉ねぎ**

…切った時に目にしみる成分(硫化アリル)が血液サラサラに!!生で食べるとより効果的ですが、長時間水にさらしてしまうと水に溶けやすい成分なので短時間にするか、酢を上手に使うといいですね。

**<効果>**

動脈硬化予防、高血圧予防、不眠解消、消化促進・食欲増進、疲労回復などに効果があると言われています。

**人口のうき**

平成20年4月1日現在 ( )は前月との増減

人 口	13,736人(△73)	男	6,631人(△46)
世 帯	5,362戸(△ 2)	女	7,105人(△27)

**町の面積**

268.73km<sup>2</sup>

**火災・救急** **テレホンガイド**

●火 災 情 報 ☎ 086-226-0119 (現在の火災情報)

●岡山市内救急病院案内 ☎ 086-231-0119 (岡山市消防局の職員から管内の休日・夜間の救急病院案内・診察情報)

【編集発行】

吉備中央町協働推進課 ☎ 716-1192 岡山県加賀郡吉備中央町豊野1-2 FAX 0866-54-1311  
ホームページ <http://www.town.kibichuo.lg.jp/> E-mail [kyoudou@town.kibichuo.lg.jp](mailto:kyoudou@town.kibichuo.lg.jp)

この広報紙は自然保护のため再生紙を使用しています。